

令和4年11月2日（水）

保護者 各位

宜野湾市立はごろも小学校
校長 宮城 紀士
(公印省略)

学校生活における児童のマスク着用の指導について（お願い）

平素より学校の感染防止対策へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、いまだ収束の目途は立ちませんが爆発的な感染拡大期は脱した様相があります。

しかしながら各学校におきましては、感染対策を講じつつも、マスク着用による弊害についても配慮しなければならない状況にあります。

つきましては、教育委員会の方針を受け下記のとおりといたします。

保護者の皆様におかれましては、記載内容についてご確認いただき、子ども達へのご指導を宜しくお願いいたします。

記

《 登下校中のマスクの着用について 》

登下校中はマスクを着用する必要はありません。

※可能な限りマスクを外しましょう。

《 体育の時間のマスク着用について 》

体育の時間はマスクを着用する必要はありません。

※可能な限りマスクを外しましょう。

《 室内での授業中のマスク着用について 》

室内での授業中はマスク着用を推奨します。

※テストや読書、一斉授業等、会話の少ない場面ではマスクを着用する必要はありません。ただし、給食当番や調理実習等、衛生面を考慮した活動はこれまで通りエプロン・帽子の着用と同様、マスクの着用をお願いします。また、ペア学習やグループ学習、理科の実験等、近い距離で行う学習や積極的に会話をするような活動の際にはマスク着用を推奨しますので、いつでもマスクをつけられるよう準備をしましょう。

◎児童生徒の中には「息苦しい」と感じて相談できない、あるいは自分で判断できず危険な状態に陥るケースがあるため、学校では上記ルールにとらわれずに児童生徒の特性やその場の状況に応じて臨機応変に対応する場合があります。

◎感覚過敏や皮膚トラブル等、マスク着用について問題を抱えている子がいることや、家庭の事情によりマスクを着用する必要のある子がいること等、さまざまなケースが考えられるため、これからの児童のマスク着用については、保護者の判断によることといたします。どちらのケースについても互いに理解しあえるよう、ご家庭でのご指導をお願いいたします。